

決意を新たに「火の用心」

平成18年
伊賀市消防出初式



1月8日、伊賀市小田町の上野運動公園競技場で、平成18年伊賀市消防出初式が行われ、伊賀市消防本部職員や伊賀市消防団の団員など約600人が参加しました。

赤バイを先頭に、はしご車、救急車、ポンプ積載車など28台の消防車両が西側通路を進行したあと、消防本部職員、消防団員、株式会社INAX上野事業所上野消防団、諏訪婦人消防隊、曙保育園幼年消防クラブの園児が、上野高校吹奏楽部の演奏に合わせグラウンド内を進行しました。

式典では、今岡市長が「年末夜警をはじめ、日ごろから地域の安全を守るため、日夜努力いただきありがとうございます。行政、消防団、市民が一体となって危機管理を日頃から推進していくことが重要です。そして、そのことが市民の幸せ、地域の発展につながります」とあいさつしました。

上野方面隊南部分団花垣部

ラッパ隊の演奏が行われる中、団旗への敬礼、点検者への敬礼が行われました。「通常点検」では、今岡市長、権蛇助役、内保助役、角田収入役らが、方面隊ごとに整列した団員の服装や姿勢などを一人ずつ点検。続いて、長年消防団活動に功績があり昨年退団された方と、優良消防団員への表彰が行われ、合わせて211人へ感謝状と賞状が贈られました。



株式会社INAX上野事業所上野消防団による小型ポンプ操法

曙保育園幼年消防クラブによる腕用ポンプ放水では、はつぴ姿のかわいらしい園児38人が登場。諏訪婦人消防隊が腕用ポンプにバケツリレーで給水。園児たちが力を合わせて腕用ポンプのこぎ手を上げ下げし、放水された水でくす玉が割れると、会場から拍手と歓声が沸き起こりました。そして、園児全員で「マッチは使いません」「火遊びはしません」など防火に対する誓いを述べました。

最後に消防職員と消防団員による、はしご車とポンプ車20台からの一斉放水が行われ、参加者は防火・防災意識を新たにしました。



曙保育園幼年消防クラブによる腕用ポンプ放水

平成17年中の火災・救急概要

平成17年中に発生した伊賀市の火災・救急の概要をお知らせします。

■火災件数は昨年より5件減少

平成17年中の火災件数は57件となっています。火災種別では、建物火災が最も多く20件で、全体の35%を占めています。昨年と比較すると3件の減少となりました。次に、その他火災(道路、空地の枯草の火災等)16件、車両火災15件、林野火災6件の順となっています。

火災の主な原因としては、たき火・枯草焼があげられますが、車両の故障・事故による火災も依然として多く発生しています。また、全国的には放火や放火の疑いが増加しています。

	平成17年	平成16年	増減	
火災種別件数	建物火災	20	23	△3
	林野火災	6	5	1
	車両火災	15	17	△2
	その他火災	16	17	△1
	合計	57	62	△5

■救急出動件数は158件の増加

平成17年中の救急件数は、3,951件で一日平均約11件出動したことになります。

事故種別の救急出動件数では、急病による出動が最も多く2,455件で全体の62%と半数以上を占めています。

これは、高齢化社会による救急要請の増加によるものと思われます。

次いで交通事故、一般負傷となっています。

	平成17年	平成16年	増減	
事故種別件数	急病	2,455	2,328	127
	交通事故	569	582	△13
	一般負傷	560	491	69
	労働災害	86	83	3
	自損事故	41	42	△1
	加害	16	14	2
	運動競技	13	29	△16
	火災	3	9	△6
	その他	208	215	△7
	合計	3,951	3,793	158

【問い合わせ】

伊賀市消防本部予防課 ☎24-9105
伊賀南部消防組合青山消防署 ☎52-1151

■三重県消防協会定例表彰

【功績章】

▼上野方面隊

副分団長 山下雄功

副分団長 北崎 剛

副分団長 西浦 透

【精勤章】

▼上野方面隊

副分団長 森 明彦

副分団長 佐田稔昌

副分団長 保田耕三郎

副分団長 萩野元一

▼鳥ヶ原方面隊

副分団長 田中孝雄

副分団長 福永賢治

副分団長 福永利行

▼青山方面隊

副分団長 結城典正

副分団長 藤岡美文

班長

花岡道和

上谷拓也

副分団長

■三重県消防協会伊賀支会 定例表彰

【功労章】

▼上野方面隊

副分団長 城戸敏徳

副分団長 長町尚格

副分団長



優良消防団員表彰

▼大山田方面隊

副分団長 奥 泰洋

副分団長 増岡秀一

副分団長 川口 賢

副分団長

消防団に消防資機材を配備

平成17年度伊賀市消防団資機材引渡式が、昨年12月23日、伊賀市消防本部で行われ、次の車両等が配備されました。

▼阿山方面隊

軽四輪積載車4台、小型ポンプ5台

▼大山田方面隊

全自動小型ポンプ付軽消防自動車1台(社)日本損害保険協会(寄贈)

▼青山方面隊

軽四輪積載車3台、小型ポンプ5台

ポンプ5台

春の全国火災予防運動
3月1日(水)~3月7日(火)

全国統一防火標語

「あなたです 火のあるくらしの 見はり役」

火の取り扱いには、
十分注意しましょう!

